

## 県立いずみ高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

<b>課程</b>	全日制	<b>学科</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">生物系</div> 生物生産科 生物サイエンス科 生物資源化学科 環境デザイン科 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;">環境系</div> 環境サイエンス科 環境建設科	<b>R5.5.1 生徒数</b>	(男)402 (女)277	計679			
<b>アクセス</b>	大宮駅西口から徒歩25分（バス徒歩で11分）								
<b>&lt;目指す学校像&gt;</b>									
地球環境のよき理解者としての、グローバルな視点をもった、品格あるスペシャリストを育成する学び舎									
<b>&lt;教育課程等&gt; ※1</b>									
3年 ◎自らの生き方を考えることができます。 ●自ら学ぶ力と学び続ける力を育成します。 ●高度な専門知識と技術を習得させます。 ●心身ともたくましい人間を育成します。 2年 ◎3年間を通じた系統的な学習ができます。 ●専門分野の基礎的・基本的な知識と技術を習得させます。 ●専門分野の実験・実習を通して課題解決能力やコミュニケーション能力を育成します。 1年 ◎生物・環境に関する意識を持てます。 ●基礎学力を身に付けさせます。 ●資格取得を通して学習を習慣化させます。									
<b>&lt;本校が求める生徒&gt; ※2</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地球環境問題に関心を持ち、その解決に意欲のある生徒</li> <li>○ 希望する進路を実現するために、学習や資格取得に意欲的に取り組む生徒</li> </ul>									
<b>&lt;学校行事&gt;</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生物生産科・生物サイエンス科・生物資源化学科・環境デザイン科は、総合教育センター江南支所での宿泊研修を実施。農業クラブで多岐にわたる活動を実施。</li> <li>○ 環境サイエンス科はフィールドワーク、環境建設科は、長瀬、小川での宿泊実習を実施。</li> <li>○ 校内で製造したバイオ燃料を用いて中庭をイルミネーションでライトアップ、同窓生を招待、母校に親しみを感じてもらう「いずみホームカミング」の実施。</li> </ul>									
<b>&lt;部活動&gt;</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少林寺拳法部：関東選抜大会男子団体演武入賞、全国選抜大会出場(R4)</li> <li>○ 陸上部：インターハイ県予選男子三段跳5位・関東大会4位(R4)、インターハイ(徳島)出場、関東高校新人陸上大会、男子走高跳7位入賞、インターハイ県予選女子棒高跳3位・関東大会6位入賞(R3)</li> <li>○ 卓球部：関東県予選男子団体ベスト8(R4)、南部地区新人大会予選シグナル3位(R3)</li> <li>○ 学校農業クラブ意見発表Ⅲ類・関東大会最優秀賞、全国大会優秀賞(R3)</li> <li>○ 県内高校生で初の3級型枠施工技能検定合格(R3)、国家技能検定2級とび職種兼技能五輪全国大会県予選優勝、技能五輪全国大会出場(沖縄大会)</li> </ul>									
<b>&lt;家庭・地域との連携&gt;</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学科の特色を生かし、地域の絆を高めるため地元小学校との交流事業を実施。</li> <li>○ 職業観・勤労観を育成するためインターンシップを実施。</li> <li>○ 各学科に関係する専門技術の向上を図るため、プロフェッショナルから直接指導を受ける実践的な授業を実施。</li> </ul>									
<b>進路</b>	<b>R5.3 卒業生</b>	<b>四大</b>	46人	<b>短大</b>	9人	<b>専門</b>	83人	<b>就職</b>	85人
	<b>傾向</b>	主な進路先：明治薬科大学、玉川大学、東洋大学、日本大学、東京農業大学、北里大学、武蔵野大学、日本工業大学、駿河台大学、帝京科学大学、千葉工業大学、城西大学短期大学、大妻女子短期大学、東京環境工科専門学校、武蔵野調理専門学校、上尾中央看護専門学校、埼玉県立農業大学校、埼玉トヨタ自動車(株)、イオンリテール(株)、iケミカルラボ(株)、(独)国立印刷局、(株)伊藤製パン、(株)梅林堂、埼玉土地改良事業団連合会、ほか							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)

※1 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)

※2 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー)



# 埼玉県立いずみ高等学校 育成方針



生物資源の活用及び環境の保全と創造に貢献できるスペシャリストへ

## 就職

公務員, 市場系, 製菓系, 食品系, 造園系, 化学系, 建設系, 販売系, 製造系, etc

多彩な  
進路に  
対応!!

## 進学

国公立大学, 私立大学, 農業系工業系四年制大学, 各種短期大学, 各種専門学校, etc

「高い志を抱き、自ら未来を切り拓く力」を育成

## 3年

- ◎自らの生き方を考えることができます
- 自ら学ぶ力と学び続ける力を育成します
- 高度な専門知識と技術を習得させます
- 心身ともたくましい人間を育成します

## 2年

- ◎3年間を通した系統的な学習ができます
- 専門分野の基礎的・基本的な知識と技術を習得させます
- 専門分野の実験・実習を通して課題解決能力やコミュニケーション能力を育成します

## 1年

- ◎生物・環境に関する意識を持てます
- 基礎学力を身に付けさせます
- 資格取得を通して学習を習慣化させます

生物生産科

生物サイエンス科

生物資源化学科

環境デザイン科

環境サイエンス科

環境建設科

豊富な選択科目

SDGsへの取り組み

充実した施設・設備

生物系

環境系

地球環境問題に関心を持ち、その解決に意欲のある生徒  
希望する進路を実現するために、学習や資格取得に意欲的に取り組む生徒